



2019年度 大学院(修士課程)入学試験問題

(国際学研究科 国際文化学専攻)

(科目名:英語)

2018年11月24日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

Part 2 of 2  
(50 points)

1. Read the article then answer the two questions below.

【引用部分は削除しています】
----------------

Answer both questions.

1. Do you think telephone surveys are a valuable and accurate way to measure public opinion? Explain your answer. (25 points)

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

2. What do the terms '*animosity*' and '*burden sharing*' in the first and second paragraphs mean in the context of the article. Explain what they convey in the article above. (25 points)

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

得点

# 2019年度 大学院(修士課程)入学試験問題

(国際学研究科 国際文化学専攻)

(科目名:日本語)

2018年11月24日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題 次の文章を読んで後の各問に答えなさい。

生活保護を受けている外国人が2016年度に月平均で4万7058世帯に上り、過去最高に達したとみられることが2日、政府の調べで分かった。日本語能力の不足で職につけない外国人が多いことなどが理由とみられる。人手不足が深刻化する( )、政府は2月の経済財政諮問会議で、外国人労働者の受け入れ拡大方針を示したが、福祉のあり方まで含めた的確な議論や対策が求められる。

厚生労働省によると、16年度の外国人が世帯主の生活保護受給世帯数は月平均で前年度比0.4%増。景気が上向しているここ数年は伸びが鈍化しているが、06年度(3万174世帯)からの10年間で56%増えた。

また人数ベースでも外国人が世帯主の世帯生活保護の受給は大幅に増えている。16年度は月平均7万2014人と、06年度の4万8418人から48.7%多くなった。一方、在留外国人全体の人数の増加率は、ほぼ同時にあたる07年末から17年末にかけての10年間で23.8%にとどまっている。

外国人の生活保護受給が増えている背景には、バブル期の人手不足で労働者として大量に入ってきた日系南米人などが、リーマン・ショックなどによる景気悪化で解雇後、日本語が話せないため就職が難しいことだとされる。また、1982年の難民条約発効に伴う国民年金法の国籍条項撤廃で、老齢年金の支給対象から外された在日外国人が高齢化し無年金状態であることも大きいとみられる。

\*「バブル経済」とは、景気動向指数上は、1986年12月から1991年2月までの51か月間に、日本で起こった資産価格の上昇と好景気、およびそれに付随して起こった社会現象とされる。「バブル期」とは、この期間を指す。

\*「リーマン・ショック」とは、2008年9月15日に、アメリカ合衆国の投資銀行であるリーマン・ブラザーズ・ホールディングス(Lehman Brothers Holdings Inc.)が経営破綻したことに端を発して、連鎖的に世界的金融危機が発生した事象を総括的によぶ。

問1 空欄部分には漢字一字が入ります。どんな漢字が入りますか。



問 4 本文を読んだ感想を自由に記述しなさい。日本の政府や社会や経済界を批判するものであっても評価に影響しません。記述内容の根拠を明示して下さい。

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

得点